

日本を救う農地の畜産的利用

—TPPと日本畜産の進路—

畜産経営経済研究会・小林 信一（日本大学生物資源科学部教授） 編

A5判並製・222頁 ●定価（本体2,500円＋税） ISBN978-4-89732-304-6 C3061

□グローバル化に対抗する日本酪農の行方！

40万ha以上の農地が耕作放棄されているなかで、放牧、飼料用作物栽培といった農地の畜産的利用は、食料確保と国土保全の観点から、その重要性を増してきている。本書は、グローバル化の波に喘ぐ、わが国の酪農・畜産生き残りの対応策として、その可能性と利用促進を強く訴える。

■主要目次

- 第1章 酪農経営の課題と展望—北海道酪農を中心に—
- 第2章 酪農経営の動向と生乳生産者団体
- 第3章 日豪EPA・TPPと農業・酪農
- 第4章 乳製品関税の撤廃による都府県生乳生産量および北海道プール乳価の変動推計
- 第5章 生乳取引における生産者団体の取り組み
- 第6章 畜産・酪農経営安定対策と飼料基金
- 第7章 全国酪農協会による提言と畜産政策の課題
- 第8章 畜産の経営展開とエコフィード—養豚を対象として—
- 第9章 日本の畜産と飼料政策の方向
- 第10章 TPPへの対抗戦略は飼料用米による飼料原料の国産化
- 第11章 水田における粗飼料生産・流通の展開方向と課題
- 第12章 韓国の経済自由化と?農o肉牛の現状
- 第13章 安定と持続性のある酪農業を支える要因—ニュージーランドからの報告—

農林統計出版 〒101-0061 東京都千代田区三崎町3-3-3 木下ビル TEL 03-3511-0058 FAX 03-3511-0059

ご注文は、**FAX 03-3511-0059** へお申込み下さい。

●取次搬入予定日：9月19日 ●配本の都合上9月10日までにご返信をお願いいたします。

新刊委託	番線印	畜産経営経済研究会・小林 信一 編
	注文数	日本を救う農地の畜産的利用 —TPPと日本畜産の進路— 本体2,500円＋税 ISBN978-4-89732-304-6 C30
	冊	発行： 農林統計出版